

＝令和元年度早川南小学校だより＝

はるき



令和元年7月22日

No.18

校長 坂野修一

1学期終了！ ABCDの原則を守り有意義な夏休みを…

NHK朝ドラ「なつぞら」を楽しみにしています。アニメづくりに情熱を注いでいる人たちの奮闘ぶりを見ているだけに、なおさら、京都アニメーションの放火殺人事件に心がへこみます。尊い命を落とされた方々のご冥福を心からお祈り申し上げます。また、負傷された方々が一刻も早く回復され、アニメづくりに励むことができることを願っています。それにしても、何か狂ったような事件、全く予想のできない事故が頻発して嫌ですね…。

連日の酷暑です。愛知県では、校外学習を終え帰校した小学1年生が、熱射病で命を落としました。決してあってはならないことです。甲子園出場をかけての高校野球山梨県予選もベスト4が出揃いましたが、熱中症を訴える応援生徒がいたようですね…。こんな酷暑の日本で、2年後の東京オリンピックは無事にできるのでしょうか？今しばらく暑さは続くようです。保護者の皆様、くれぐれも御身ご自愛下さい。



さて、これは、去年の1学期終業式に発行した、「はるき18号」の書き出しの文です。梅雨明けはとっくにしており、昨年の中頃は、もうしょうがないくらいの猛暑だったんですね。そして、夏休みに入り、連日35℃を超え、プール開放ができなくなってしまったのです。今年のこの陽気は何なのでしょう…。とはいえ、明日から、子どもたちが楽しみにしている夏休みが始まります。

今日の終業式では、「長い休みになるので、生活のリズムをこわさないよう規則正しい生活（早寝、早起き、朝ご飯）を心がけ、夏休みにしかできない挑戦をして、楽しい思い出をたくさん作ってほしい」と話しました。そして、ABCDの原則の話をしました。ABCDの原則とは…

①あたりまえのことを ②ばかにしないで ③ちゃんとやる人が ④できる人

のことです。別の難しい言葉で言えば、^{ほんじ てついで}「**凡事徹底**」ということでしょう。34日間の長い夏休みです。「早寝・早起きをする」「3度の食事はしっかり摂る」「食事の後ははみがきをする」特別な用事がない限りは、「毎日決めた時間勉強をする」「決めたお手伝いを行う」etc です。特別な能力はいりません。やろうと思えば誰でもできる当たり前のことができなければ、特別なこともうまくできるわけがありません。ちょっとした日々の積み重ねが大事なのです。

この1学期、子どもたちは大きなけがや事故もなく、元気に今日の終業式を迎えることができました。保護者の皆様にはPTA活動や学校行事に様々ご協力をいただきましたが、改めて感謝を申し上げます。ありがとうございました。夏休みのプール監視当番へのご協力も、くれぐれもよろしく願いいたします。

青少年赤十字活動指定校について



令和元年度～2年度にわたって、早川町内3校の学校が、青少年赤十字活動指定校を受けました。青少年赤十字活動の態度目標である「気づき 考え 実行する」ことの実践を通して、子どもたちの「生きる力」を育ててまいりたいと思います。来年度には公開研究会が行われますが、その取り組みの様子は別の機会にお知らせしたいと思います。